

# T T C 提案山行実施記録

2017. 8. 20 報告者 Y. S

山行名	<b>大源太山 (1,598m)</b>	新潟県
実施日	2017年8月20日(日)	
天候/参加人員	天候:曇り・風ほとんど無し レベル:★★☆ 参加人数:14名(男8名・女6名)	
スタッフ	CL: SL: 会計: 救護: 写真: ドライバ:	
参加者	省略	
費用	集金 @5,100 円×14 名=71,400 円 支出 マイクロバスレンタル料:29,268 円、ドライバー謝礼:18,000 円 軽油代:10,500 円 [@105 円×(450 km+50 km)/5 km] 高速代:13,320 円(圏央厚木～湯沢 6,660 円×往復) 合計 71,088 円 差額 カンパ金 312 円	
所用時間	歩行時間(計画/実行):4:45/6:35 行動時間(計画/実行):5:50/7:55	
<b>コースタイム</b>		
元ヨーカドー前 6:25 == 圏央厚木 IC == 7:55 上里S A8:15 == 湯沢 IC == 9:30 大源太キャニオン(wc休憩) 9:40 0:20 3:00 == 9:50 林道終点P10:00... 10:20 シシゴヤノ頭分岐(渡渉地点) 10:30... (休憩4回 0:25)... 13:55 大源太山山頂 14:20 3:00 0:15 ... (休憩3回 0:15) ... 17:35 シシゴヤノ頭分岐(渡渉地点) 17:40... 17:55 林道終点P18:10 == 18:20 大源太キャニオン (wc休憩) 18:25 == 20:25 高坂SA 20:50 == 圏央厚木 IC == 22:00 元ヨーカドー付近		
<b>コース概要・特記事項・反省事項等</b>		
<p>◆コース概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大源太川沿い林道の終点を起点に大源太山まで累積標高差 860m・往復距離 6.6 kmをピストンするコース。</li> <li>・コース前半は樹林帯でトラロープが張られた急登が続き、後半は低木で風の影響をまともに受ける急登。</li> <li>・シシゴヤノ頭分岐少し手前にしっかりと補助ロープが張られた幅約 10m の浅瀬を渡渉した。そこから 30 分ほど登ると、幅 1.5m ほどの急流の中にある大石をまたぐ箇所があり、そこも太い補助ロープが張られていた。</li> <li>・山頂からは谷川の主峰、仙ノ倉、万太郎、一ノ倉、茂倉、白毛門、朝日岳、さらに巻機山の眺望を期待したが、それらの稜線にはあいにく厚い雲が被り観ることが出来なかった。</li> </ul> <p>◆特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の幅のある渡渉では、長靴を履いたKTさんが溪流に入り、渡渉しやすいように石を並べてもらった。感謝。</li> <li>・林道終点の駐車場には「携帯電話通話可能」の張り紙があったが、実際はどこの機種も通話は不可能だった。</li> </ul> <p>◆反省事項(計画歩行時間に関すること)</p> <p>&lt;登りタイム休憩含まず:登山地図参考タイム2:40、計画2:35、実行3:20&gt;                  &lt;下りタイム休憩含まず:登山地図参考タイム2:10、計画2:10、実行3:15&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書のガイドブック4:30は誤りで、正しくは4:50だった。</li> <li>・計画では少数精鋭(5~6名)を想定したが14名参加となり、計画書を再検討し再配布すべきであった。</li> <li>・登山開始時にCLから待機のドライバに「計画よりも10分早めのスタートだが、下山予定時刻16時には人数が多いので無理、17時は過ぎる。」と伝えたが、実際は17:55着で心配をかけてしまった。</li> </ul>		
以上		